



### 乗り合い買い物支援サービス「きみのり」

高齢化が進む長谷毛原地区では、車が運転できない外出困難な高齢者のためのサービス「きみのり」が過疎地域の新たな移動手段として活躍しています。この地区からスーパーまでは遠く、個人商店も少ないため、買い物弱者の支援策として大きな期待が寄せられています。

### 子ども食堂「キノコ食堂」

子どもから高齢者まで誰でも参加でき、高齢者の外出機会を増やしたり孤食を減らしたり、さらには町内への移住者、核家族の方などと食事を通じて世代交流ができる貴重な地域コミュニティの場となっています。



### ゲストハウス「のぞみ」

ひきこもり状態にある人とその家族に対する支援を行うため、電話、メール、来所による相談、訪問、安心して過ごせる居場所としてゲストハウス「のぞみ」の運営を社会福祉法人 生石会に委託しています。



地域とつながる

つながりで支える福祉のまち

### まちづくりワークショップ



### 地域サロン



折り紙



料理



カレンダー作り



百人一首

紀美野町では住民同士がお互いに支えあい、健康で豊かに暮らせるように、積極的に地域サロン活動を支援しています。現在、43の地域サロンが活動しており、住民の方が気軽に集まり交流する中で、楽しみながら仲間づくりや体力づくりをしています。活動内容も、茶話会や料理、カラオケ、介護予防、健康チェック、ゲーム、手芸、ぬり絵、折り紙、体操、百人一首、川柳など豊富で個性あふれるサロンとなっています。

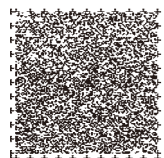
こうした活動に加え、健康づくりや栄養に関する知識を高める研修会の開催、また、お互いに助け合う地域づくり・まちづくりを話し合うイベントなども開催しています。なかでも、いきいき百歳体操は各地区のサロンでも取り入れられ、多くの高齢者の健康や運動機能維持に役立っています。また、定期的に認知症サポーター養成講座を開催し、認知症への正しい理解と、あたたかい見守りの地域づくりに取り組んでいます。

そのほか、外出困難者のための乗り合い買い物支援サービス、子どもや高齢者の孤食対策として子ども食堂、ひきこもり対策も行っています。

こうした住民同士の交流のみならず、町と一体となった住民協働の活動が、お互いに支えあう福祉のまちの実現へとつながっています。



いきいき百歳体操(地域サロン)



### A Welfare Town Supported by Connections

Kimino Town actively assists community salon activities, allowing residents to lead healthy and prosperous lives based on mutual support. Currently, 43 community salons are in operation, providing a place where people can enjoy themselves, make friends, and improve their physical fitness. This kind of interaction between residents and the town as a whole has made Kimino a 'welfare town': a town where people support each other.

